

干 トラックドライバーの飲酒運転

千葉県八街市で小学生の列にトラックが突っ込んで児童5人が死傷した事故で、逮捕された60歳の運転手が「帰る途中に酒を飲んだ」などと供述していることが捜査関係者への取材でわかりました。警察によりますと容疑者の呼気から基準を超えるアルコールが検出されていますが、その後の調べに対し「帰る途中に酒を飲んだ」などと供述していることが捜査関係者への取材で新たにわかりました。また「右側から人が道路に出てきたので、よけようと左に急ハンドルを切った。電柱にぶつかり、そのまま子どもたちの列に突っ込んでしまった」などとも供述しているということです。現場は、幅およそ7メートルの歩道のない直線道路で、警察は周辺の防犯カメラ



ラの映像を分析するなどして事故に至る経緯を調べるとともに飲酒の状況についても裏付けを進めることにしています。また政府は30日、首相官邸で交通安全対策に関する関係閣僚会議を開き、通学路を総点検し、緊急対策を実行するよう指示しました。

全てが言語道断。決して許される事ではありません。

健康診断の結果が返却されてきたと思います。中には、保健師の方のアドバイスを受けながら返却された方もいると思います。今後「要治療」と診断された方は、治療を受けながらでないと、勤務する事が出来ません。健康診断の結果を放置せず、治療を続けて下さい。

先 カルガモ走行注意！

日、ニュース報道で高速道路のETCレーンで前を走る大型バスの後方にピッタリとついて、開閉バーが降りる前に料金所を通過する乗用車の映像が流れていました。これは、カルガモの親子が連なって歩いている様子に似ていることから「カルガモ走行」と呼ばれているのですが、こうした悪事を繰り返していた男が逮捕されたという内容でした。料金所には、不正通行監視システムが設置されており、不正行為をする車のナンバー



やドライバーの顔も映っているために、犯行はすぐにバレてしまいます。逮捕された男は「金がなくて、通行料金を支払いたくなかった」と供述しているということです。ほとんどの人が通行料金を支払って高速道路を利用しているのですから、一人だけ支払わずに利用するという身勝手な通用するわけがありません。ETC不正通過の違反は、1回につき30万円以下の罰金が科せられるということで、警察が裏付けた違反は100回程度あり、大なる出費を迫られることになりそうです。前車の後について料金を払わずに通過するのは、事故の危険も高くなりますので絶対にやめてください。

ETC不正通過の違反は、1回につき30万円以下の罰金が科せられるということで、警察が裏付けた違反は100回程度あり、大なる出費を迫られることになりそうです。前車の後について料金を払わずに通過するのは、事故の危険も高くなりますので絶対にやめてください。